

大阪公立大学 現代システム科学域 教育福祉学類

2024年度 総合型選抜 学力試験問題

小論文

2023年11月23日

注意

1. 問題冊子1部(表紙を含め7枚)と解答用紙3枚、下書き用紙3枚があります。
試験開始の合図後、ただちに枚数を確認してください。
2. 試験開始後、解答用紙の所定の欄のすべてに受験番号を記入してください。
3. 解答は、解答用紙の所定の箇所に記入してください。
4. 解答時間は90分です。
5. 試験終了後は、解答用紙を回収します(問題冊子は持ち帰ってください)。

余 白

問1 以下の文章を読んで、後の設間に答えなさい。

著作権の関係により公表しません。

著作権の関係により公表しません。

著作権の関係により公表しません。

出典：ケイン樹里安：「ハーフ」にふれる。ケイン樹里安・上原健太郎編著『ふれる社会学』北樹出版，2019：95-101。ただし、出題の都合により、原文を一部改めている。

設問1 下線部(1)「 」状況の具体例を、本文に即して100字以内で説明せよ。

設問2 下線部(2)「 」について、「 」理由を、本文に即して100字以内で説明せよ。

設問3 下線部(3)で筆者は「 」と述べている。「 」以外の事例を1つあげて、「 」である状況をできるだけ具体的に説明した上で、「 」を意識することのメリットについて、400字内で論じなさい。

問 2 以下の文章は列国議会同盟(IPU)の「女性の権利」に関する声明である。よく読んで、後の設間に答えなさい。

著作権の関係により公表しません。

出典: Inter-Parliamentary Union: Women's Rights
<https://www.ipu.org/impact/gender-equality/womens-rights> (2023年8月5日アクセス)

設問1 下線部(1)

とは何か、本文をふまえて日本語で説明しなさい。

設問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。